

八代市バルバレーやつしろ大会実施要項

期 日	令和5年10月29日(日) 午前8時30分受付 午前9時開会
主 催	八代市・八代市スポーツ推進委員協議会
会 場	八代トヨオカ地建アリーナ 大アリーナ
対 象	バルバレーやつしろをやってみたい人
参加費	1チーム1,000円 (大会当日徴収する)
申込み	10月13日(金)までに、右記入力フォームから申し込むか、 申込書を八代市スポーツ振興課へ提出する。 (※両部門あわせて先着30チームで締め切り)
注 意	参加者の怪我等において、主催者は責任を負わないため、各自で保険などに加入するなどの対処をすること。



◆バルバレー (やつしろルール)

種 別	部門	チーム構成	編成
	一般の部	監督を含む4~6人	中学生以上の男女(男性のみ・女性のみ・男女混合可)
	ファミリーの部	監督を含む4~6人	小学生及び20歳以上の大人が各1人以上いること。 ただし、小学生のみでの出場は不可。幼児不可。家族以外も可。(男性のみ・女性のみ・男女混合可)

競技方法

- ①リンク戦。上位チームによる決勝を行う。(参加チーム数により変更することがある)
- ②リンク戦は10分1セットマッチで行い、決勝トーナメントは7分1セットマッチで行う。
- ③その他については、別添大会ルールを適用する。

そ の 他

- ①室内シューズを使用すること。
- ②組み合わせ抽選は、主催者で行う。
- ③監督は必ず20歳以上とし、選手を兼ねることができる。
- ④ファミリーの部については、常時コート上に小学生が1人以上いなければならない。

八代市バルバレーやつしろルール

- 1 チーム構成 競技者は、監督(選手の兼務可)、選手4人、補員1人とする。
- 2 ボール バルバレー公式ボール28を使用する。
- 3 コート コートの広さは横6.1m・縦13.4mとし、その中央にネットを張り2分する。(バドミントンコートと同じ広さ)
- 4 ネット ネットの高さは、2mとする。(ソフトバレーボールと同じ高さ)
- 5 ゲーム方法
ゲーム開始前に、トス(ジャンケン等)によりサーブ権とコートの選択を行う。
ラリーポイント制で、予選リンク戦は10分間1セットマッチ、決勝トーナメントは7分間1セットマッチとする。
一般の部のリンク戦は、試合開始から2分経過したらボールを2つに増やしゲームを行い、決勝トーナメントは、初めからボール2つでゲームを行う。その場合、点数はそのまま累積していく。
ファミリーの部はアタック禁止。
- 6 サーブ サーブは、主審による準備完了の確認を受けてから行なう。その際、拳手にて応答すること。コートの後線外から、主審の吹笛後速やかに行かない、必ずサービスチームの全員がボールにタッチし最後の人相手が相手コートに返球する。得点をしたチームがサーブ権を得る。(サーブは1人1回とする) ボールが2つになった場合、両チーム同時にそれぞれ1つずつサーブを行う。
- 7 競技者位置 競技者はサーブ時に時計回りにローテーションするものとし、ボールが2つになった場合も同様とする。
- 8 ボールへの接触
 - (1) 相手からきたボールは、必ず1人1回ずつふれ最後の競技者が相手コートへ返さなければならない。
 - (2) ボールを受けるときは、片手および両手を基本とし、足でのプレー、もしくは故意とみなされる片手及び両手以外でのプレーはファールとする。また、明らかにボールが止まるような接触があったときは、ホールディング(反則)とする。
 - (3) 同一チームの2人の競技者が、同時にボールに触れたときは、1回とカウントする。その後、2人の競技者のどちらかがボールに触れることができる。

(4) ボールが2つになった場合に、返球ボール同士がネット上で接触した場合はノーカウントとする。

- 9 競技者交代 ボールデッドのとき、サービス許可の吹笛前に速やかに行う。回数
は自由とする。
- 10 ゲーム中断 主審以外は、ゲームを中断することはできない。ただし、緊急（ケガ等）
のときは、この限りではない。
- 11 ペナルティ ゲーム開始時刻に遅れたチームは棄権とし、得点は0対20とする。
- 12 ゲーム進行 ゲームは、本部アナウンス後の主審の吹笛で始まり、主審により進
められ、本部ブザーで終了する。
終了のブザーがなった時点でボールデッドとなり、プレー中であつても
ゲームは終了する。ただし、同点の場合は、1点先取の延長戦を行い、
勝敗を決する。
- 13 その他 予選の順位は、次の要領により決する。
① 勝ち点（勝ち…3点、負け…0点）
② 得失点差
③ 抽選